

徳島県タクシーサービスに関する 勉強会

令和6年2月5日
徳島県県土整備部
次世代交通課



1 本日の勉強会

1 前回勉強会の「振り返り」

- 前回勉強会の主なご意見
- 国の規制改革

2 タクシーに関する「現状・課題」

- 市町村・事業者へのアンケート調査の結果

3 課題解決に向けた「アイデア」

- 意見交換

2 前回勉強会における主なご意見①

第二種免許

- 二種免許の取得費用を県に補助していただけたらありがたい。
- 繁忙シーズンの教習所における二種免許の取得希望者の受入れ体制が課題。



タクシー運転手

- 二種免許を保有していても、タクシー運転手はサービス業のため、就職を控えている方が潜在的にいるのでは。
- 新規にタクシー運転者になるための「講習の受講者数」は、コロナ禍と比較して、今年度（4～10月）は、増加傾向。
- 新型コロナの5類移行後、運転手個人の売上は上がっている。
- 昨年の28年ぶりの運賃値上げにより、運転手の手取りは増えていくと思う。



2

3 前回勉強会における主なご意見②

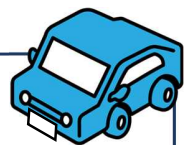
地域の移動手段の確保

- 来年から拘束時間が変わり、長時間勤務が困難になることや拘束時間の関係で、「朝」と「夕方から晩」を補う方法は難しいと思う。
- タクシーの供給不足となっている「時間帯」や「地域」、「解決するために必要な運転手」を開示するなど、具体的に何に困っていて、どういう人を助けて欲しいかを示していけば、供給量が増やせるのでは。



自家用有償旅客運送（ライドシェア）

- 自家用有償旅客運送制度が拡大すれば、白ナンバー車両の運転手として、タクシー業界より求人条件を良くし、引き抜くような流れが生まれ、結局、運転手数が増えない結果になるのでは。
- 他国における「タクシー業界」と「ライドシェア」の共存事例を参考にし、この市場が拡大できるような道筋を立てていくべき。



3

4 最近の動向（第1回勉強会以降）

令和5年11月16日 **第1回勉強会**

タクシーサービスの現状・課題 など



令和5年12月 **「規制改革推進会議」**

□「規制改革推進に関する中間答申」

令和6年4月 **「日本版ライドシェア」の解禁**

□タクシーが不足する地域・時間帯に限定 □タクシー会社による運行管理 など

令和6年6月 **ライドシェアのための「法律制度」を議論**

□地域・時間帯の制限 □タクシー会社以外の参入 など